

令和〇年〇月〇日

河内長野市自治会デジタル化推進事業補助金交付申請書

（宛先）河内長野市長

住所 河内長野市〇〇町〇一〇  
団体名 〇〇自治会  
役職 会長  
氏名 長野 太郎  
連絡先 TEL0721-〇〇-〇〇〇〇

令和〇年度において、下記のとおり事業を実施したいので、河内長野市自治会デジタル化推進事業補助金交付要綱第7条の規定により、補助金の交付を申請します。

1 補助金交付申請額

金 74,100 円

様式第1号別紙「3補助対象経費の内訳」の合計金額を2分の1にした額(100円未満切り捨て)。ただし、各事業における上限額に注意。

2 今回申請する区分

<input checked="" type="radio"/>	電子回覧板等運用事業 ※過去交付実績（ <input checked="" type="radio"/> ・無） 有の場合、直近で交付を受けた年度：令和〇、〇年度
<input checked="" type="radio"/>	スマホ講座実施事業

添付書類

該当する事業区分に「〇」印をつけてください。

補助対象事業の実施内容が確認できず、申請内容が確認できないものほか、市長が

過去に、本補助金の電子回覧板運用事業について、補助金交付を受けたことがある場合は、「有」を選択し、その年度を記入してください。  
※5年を超えて補助金の交付を受けることはできません。  
初めて申請する場合は、「無」を選択してください。

様式第1号 別紙

1 補助対象事業の概要

(1) 補助対象事業の内容

**自治会内の情報共有をデジタル化するため、電子回覧板アプリを導入し、会員への周知・登録促進を行う。また、スマホの操作に不慣れな方を対象にスマホ講座を2回実施する。**

(2) 補助対象事業で活用するアプリケーション、ウェブサイト、機材等

**自治会向け専用アプリ「いちのいち」 LINE 公式 スマホ教室講師派遣サービス 等**

2 補助対象事業の実施主体及び構成する世帯数

**〇〇自治会 構成世帯数：〇〇世帯**

補助対象経費は申請のあった年度の4月1日から3月31日までの期間に支払いが完了する経費に限ります。

3 補助対象経費の内訳

(1) 電子回覧板等運用事業

パターン①【月額固定で支払う場合】

項目	金額 (円)	内訳
<b>初期導入費</b>	<b>11,900</b>	
<b>アプリ利用料 (4月～2月)</b>	<b>36,300</b>	<b>月額 3,300 円×11 カ月</b>
合計	<b>48,200</b>	

パターン②【毎月利用人数によって支払金額が異なる場合】

項目	金額 (円)	内訳
<b>初期導入費</b>	<b>2,000</b>	
<b>アプリ利用料 (9月)</b>	<b>1,100</b>	<b>55 円×20 世帯</b>
<b>アプリ利用料 (10月)</b>	<b>2,750</b>	<b>55 円×50 世帯</b>
<b>アプリ利用料 (11月)</b>	<b>5,500</b>	<b>55 円×100 世帯</b>
<b>アプリ利用料 (12月)</b>	<b>8,250</b>	<b>55 円×150 世帯</b>
<b>アプリ利用料 (1月)</b>	<b>13,200</b>	<b>44 円×300 世帯</b>
<b>アプリ利用料 (2月)</b>	<b>15,400</b>	<b>44 円×350 世帯</b>
合計	<b>48,200</b>	

(2) スマホ講座実施事業

項目	金額 (円)	内訳
<b>講師謝礼</b>	<b>98,000</b>	<b>49,000×2 回</b>
<b>会場使用料</b>	<b>2,000</b>	<b>集会所使用料 1,000 円×2 回</b>
<b>資料印刷費</b>	<b>2,000</b>	<b>テキスト印刷 20 部×2 回</b>
合計	<b>102,000</b>	

令和〇年〇月〇日

河内長野市自治会デジタル化推進事業補助金変更承認申請書

（宛先）河内長野市長

変更承認申請書の届出が必要な場合

- ・補助対象経費が増額する場合  
（増額分を申請しない場合は届出不要）
- ・補助対象経費が既交付決定額の20%以内を超えて減額する場合

住所 河内長野市〇〇町〇-〇

団体名 〇〇自治会

役職 会長

氏名 長野 太郎

連絡先 TEL 0721-〇〇-〇〇〇〇

令和〇年〇月〇日付け河内長野市指令市市第〇〇号  
会デジタル化推進事業補助金について、交付申請の内  
内長野市自治会デジタル化推進事業補助金交付要綱第  
申請します。

1 補助金交付申請額

（変更前）金 74,100 円

（変更後）金 75,400 円

（変更前）

先に決定している交付額を記載

（変更後）

様式第4号別紙「1 補助対象経費の内訳」の  
合計金額を2分の1にした額（100円未満切  
り捨て）。

ただし、各事業における上限額に注意。

2 変更の内容

- ①電子回覧板等運用事業において、アプリへの登録世帯数が当初の見込みを上回ったため、  
利用世帯数に応じたアプリ利用料が増加することとなった。
- ②スマホ講座の開催回数を2回から1回に変更するため、講師謝礼・資料印刷費・会場使  
用料をそれぞれ減額する。

3 変更の理由

- ①電子回覧板の周知活動が奏功し、当初申請時に見込んでいた登録世帯数を超え、アプリ  
利用料の算定基準となる利用世帯数が増加したため。
- ②参加希望者の都合により、第2回講座の開催が困難となったため。

様式第4号 別紙

1 補助対象経費の内訳

(1) 電子回覧板等運用事業

項目	金額 (円)	内訳
<b>初期導入費</b>	<b>2,000</b>	
<b>アプリ利用料 (9月)</b>	<b>1,650</b>	<b>55円×30世帯</b>
<b>アプリ利用料 (10月)</b>	<b>5,500</b>	<b>55円×100世帯</b>
<b>アプリ利用料 (11月)</b>	<b>15,950</b>	<b>55円×290世帯</b>
<b>アプリ利用料 (12月)</b>	<b>22,000</b>	<b>44円×500世帯</b>
<b>アプリ利用料 (1月)</b>	<b>26,400</b>	<b>44円×600世帯</b>
<b>アプリ利用料 (2月)</b>	<b>26,400</b>	<b>44円×600世帯</b>
合計	<b>99,900</b>	

(2) スマホ講座実施事業

項目	金額 (円)	内訳
<b>講師謝礼</b>	<b>49,000</b>	<b>49,000×1回</b>
<b>会場使用料</b>	<b>1,000</b>	<b>集会所使用料1,000円×1回</b>
<b>資料印刷費</b>	<b>1,000</b>	<b>テキスト印刷20部×1回</b>
合計	<b>51,000</b>	

令和〇年〇月〇日

河内長野市自治会デジタル化推進事業補助金実績報告書

（宛先）河内長野市長

住所 **河内長野市〇〇町〇一〇**  
団体名 **〇〇自治会**  
役職 **会長**  
氏名 **長野 太郎**  
連絡先 TEL**0721-〇〇-〇〇〇〇**

令和〇年〇月〇日付け河内長野市指令市市第〇〇号で交付決定のあった補助金について、河内長野市自治会デジタル化推進事業補助金交付要綱第12条の規定により、次のとおり関係書類を添えて報告します。

1 実施事業

〇	電子回覧板等運用事業
〇	スマホ講座実施事業

該当する事業区分に「〇」印をつけてください。

2 事業実績額

**144,740** 円

様式第6号別紙「2 補助対象経費の内訳」の合計金額を記入して下さい。

※事業実施内容及び実績額の内訳については、別紙のとおり報告します

※申請者が補助対象経費を負担したことを証する書類等については、別添のとおり報告します

3 実施期間

令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日

申請した年度における、実施期間を記載してください。  
1年間を通じて事業を実施している場合は「4月の支払日～3月の支払日」としてください。

様式第6号 別紙（第12条関係）

1 実施内容

(1) 電子回覧板等運用事業

活用したサービス	<b>「いちのいち」、LINE公式等</b>	
会員世帯数	<b>800</b> 世帯	…A
電子回覧板実施（登録）世帯数	<b>595</b> 世帯	…B
電子回覧板実施（登録）率	<b>74.3%</b>	…B/A
投稿記事等閲覧数 （把握している場合）	<b>各回覧情報の閲覧回数は平均〇回等</b>	

得られた効果

<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙の回覧板の配布作業が削減され、役員の負担が軽減された。</li> <li>・情報伝達のスピードが向上し、緊急連絡にも対応できるようになった。</li> <li>・電子回覧板のおかげでタイムリーに情報共有ができて、便利だという声があった。</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>等</b></p>
---

(2) スマホ講座実施事業

講座実施日	参加者数	開催場所
<b>令和〇年 〇月 〇日</b>	<b>20</b> 人	<b>〇〇集会所</b>
年 月 日	人	
年 月 日	人	
年 月 日	人	

得られた効果

<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォン操作への不安が解消され、電子回覧板への登録者が増加した。</li> <li>・参加者アンケートでは「役に立った」との回答が90%を超えた。</li> <li>・自分でできる操作が増え、スマホに慣れることができたという声があった。</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>等</b></p>
---

## 2 補助対象経費の内訳

### (1) 電子回覧板等運用事業

項目	金額 (円)	内訳
<b>初期導入費</b>	<b>2,000</b>	
<b>アプリ利用料 (9月)</b>	<b>1,650</b>	<b>55円×30世帯</b>
<b>アプリ利用料 (10月)</b>	<b>5,500</b>	<b>55円×100世帯</b>
<b>アプリ利用料 (11月)</b>	<b>15,950</b>	<b>55円×290世帯</b>
<b>アプリ利用料 (12月)</b>	<b>22,000</b>	<b>44円×500世帯</b>
<b>アプリ利用料 (1月)</b>	<b>22,880</b>	<b>44円×520世帯</b>
<b>アプリ利用料 (2月)</b>	<b>23,760</b>	<b>44円×540世帯</b>
合計	<b>93,740</b>	

### (2) スマホ講座実施事業

項目	金額 (円)	内訳
<b>講師謝礼</b>	<b>49,000</b>	<b>49,000×1回</b>
<b>会場使用料</b>	<b>1,000</b>	<b>集会所使用料1,000円×1回</b>
<b>資料印刷費</b>	<b>1,000</b>	<b>テキスト印刷20部×1回</b>
合計	<b>51,000</b>	

様式第8号（第14条関係）

令和〇年〇月〇日

河内長野市自治会デジタル化推進事業補助金交付請求書

（宛先）河内長野市長

住所 **河内長野市〇〇町〇一〇**

団体名 **〇〇自治会**

役職 **会長**

氏名 **長野 太郎**

連絡先 TEL**0721-〇〇-〇〇〇〇**

発行責任者…会長などの団体の代表者  
担当者 …本請求に関する担当者  
（発行責任者と同一人物でも可）

発行責任者 **長野 太郎**

連絡先 TEL **0721-〇〇-〇〇〇〇**

担当者 **河内 花子**

連絡先 TEL **090-〇〇〇〇-〇〇〇〇**

**令和〇年〇月〇日**付け河長市市第**〇〇**号で確定のあった**令和〇**年度河内長野市自治会デジタル化推進事業補助金については、河内長野市自治会デジタル化推進事業補助金交付要綱第14条の規定により次のとおり請求します。

交付請求額 金 **72,300** 円

様式6号「実績報告書」内の「2 事業実績額」を2分の1にした額（100円未満切り捨て）。  
ただし、各事業における上限額に注意。